



考えぬく。明日を動かす。

東燃ゼネラルグループ

2016（平成28）年12月14日

お知らせ

川崎工場において京浜臨海地区石油コンビナート大規模防災訓練実施

11月30日（水）、東燃ゼネラル石油株式会社（本社：東京都港区、代表 武藤 潤）の川崎工場（神奈川県川崎市川崎区、工場長：藤井文人）において、京浜臨海地区石油コンビナート等特別防災区域協議会による大規模防災訓練が実施されました。

本訓練は、石油コンビナート等災害防止法での定めに基づき、京浜地区の公設機関と民間自衛消防組織との有事における相互協力活動の強化、円滑化を図る目的で毎年行われるもので、川崎工場では2009年以来7年振りの実施となりました。

神奈川県をはじめ川崎海上保安署、川崎市臨港消防署、陸上・海上共同防災、近隣コンビナート各社から計56名の方が川崎工場に会場し訓練に参加しました。

今回の訓練では、南関東地震発生による海上への油漏洩、タンクからの油漏洩及び火災発生を想定し、海上訓練では7隻が参加して油回収、オイルフェンス展張や海面への放水による油拡散等を、また陸上訓練では消防車両等22台が参加し、土のう積み、救護、一斉放水等を行ないました。



本部前に集合する隊員たち



自衛消防車からの放水

東燃ゼネラルグループについて

エッソ、モービル、ゼネラルのサービスステーションを全国に展開する当グループは、東燃ゼネラル石油株式会社を中心に、原油の調達、石油・石油化学製品の生産・販売、電力供給などを行なっています。環境負荷の低減に取り組みつつ、エネルギーの安定供給と優れた製品・サービスの提供を通じて、活力ある社会の発展に貢献したいと考えています。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。

(<http://www.tonengeneral.co.jp/>)

EMGマーケティング合同会社 広報CSR統括部

電話：03-6713-4400